



宮崎県ひきこもり支援委託事業 2022年度ひきこもり回復プログラム

8月の例会が中止になったため、同じ内容を、9月11日に行います。

9月11日(日)



《ひきこもり問題の高齢化に備える》

FPさんに聞いてみよう!!

◆ 漠然としたお金に関する不安の

「見える化」とその対策 ◆

ライフプラン・相続・遺言・信託・後見など

FP(ファイナンシャルプランナー) : 増田 龍彦 さん

ひきこもり問題が高齢化してきている今、私たちが心配するのは、親が死んだあとひきこもる子はどうなるのだろうかということです。6月にOSDの馬場先生にお話を伺った時、まずはFPさんに相談することを勧められました。

そこで今回は、最も身近な宮崎で活躍されている、FP協会の増田宮崎支部長さんにおいていただき、お話を伺うことになりました。ひきこもり問題では、精神面と経済面の両方のバランスを考えなくてはなりません。FPさんは、その経済面について一緒に考えてくれる、重要な人になります。

プロフィール

【FPファイナンシャルプランナー略歴】鹿児島生まれ 都城育ち

- ・2016~2018年 串間市税務課家計相談員
- ・2016~2018年 宮崎県修学支援相談員・セミナー講師
- ・2016年~ 金融支援員 (一般財団法人ゆうちょ財団)
- ・2017年~ 宮崎放送 ラジオ「くらし上手のまめ知識」出演
- ・2017年~ キャリアセミナー講師 [FP協会会員向け]
- ・2018年~ 都城市消費生活講師・相談員
- ・2018年~ 都城市こども課 「出前講座」 セミナー講師
- ・2018年 法人後見支援員(市民後見人) 修了
- ・2019年~ スカラシップアドバイザー(独立行政法人 日本学生支援機構)
- ・2020年~ NPO法人 日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 宮崎支部長



日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 宮崎支部長
増田 龍彦氏(69歳)

8月から会場が市の杜協に変わっています
ご注意ください。

■2022年9月11日(日) 13時半~16時半

《会場》宮崎市社会福祉協議会2階 けんしゅうしつ 研修室
(宮崎市花山手・市立図書館隣り)

《参加費》 会員無料 (一般500円 ※会の活動費にあてます)

●お問い合わせ先 宮崎県楠の会事務局 090-9603-8780

一般社団法人OSDよりそいネットワーク
『8050ガイドブック』

【column・コラム】より



「ひきこもり」の発生原因

ひきこもりが社会問題になるほど日本で増えてしまった要因は、どこにあるのでしょうか。

私たちは、それは、「外れることのできない一本のレールの上を進まなければならない」、日本の社会構造にあるのではないかと考えています。

日本では、義務教育は中学校までですが、高校までは卒業するという風潮があります。そして、学校には「通い続けることが善」とされ、仮にいじめにあっても、学校との折り合いが悪くとも、「とりあえず学校には行くように」と指導されます。

また、高校または大学を卒業した後は、社会に出て就職するのが当たり前とされてきました。まるで、ベルトコンベアに乗せられたように、私たちは学校に通い、卒業したらすぐに就職し、そして、定年まで働き続けるという人生を送ってきたのです。

このレールは、基本的に一本しかありません。途中でこのレールから外れてしまった方には、「キャリアチェンジ」「ジョブチェンジ」というような前向きな言葉ではなく、「ドロップアウト」という言葉がよく使われます。「一本しかないレールから零れ落ちてしまった人」という受け止め方をされてしまうのです。〔中略〕

時代が変わって、昔と比べれば様々な価値観が世の中に受け入れられるようにはなってきましたが、それでもやはり「普通がいい」「標準がいい」「平均がいい」という価値観は、日本に根強く残り続けています。(泉谷閑示『「普通がいい」という病』)

そして、自分や自分の子供がその価値観から外れてしまった時に、「自分はふつうじゃないんだ」「うちの子は異常なんだ」というレッテルを自ら貼ってしまうのです。

これが引きこもりを生み出している最大の要因なのではないかと、私たちは考えています。

8050ガイドブックー問題解決に向けてー

《本は貸し出しができます。例会の時に申し込みください》

【ひきこもりの相談を受けたい方 受付中！】

宮崎臨床心理士会の先生方が、楠の会の会員に向けて、相談会を開催してくださっています。

家族の事情、ご自身の辛さなど、聴いていただくことで心が軽くなります。

「相談」をご希望の方は、植田までご連絡ください。

相談料は**無料**です。日程は同封のプリントをごらんください。

◆植田＝090-9603-8780



★日南支部だより

■令和4年9月の「日南例会」は
 《日時》 9月17日(土)
 13時30分～15時30分
 《会場》 まなび ピア (木山2丁目)
 申し込み・詳細は田中さんまで・・・。
 電話 090-5949-8843

〔8月の例会だより〕この日は、境先生が参加されました。会員の皆さんの悩みを聞いていただいたり、お話をさせていただきました。

★都城支部だより

■令和4年9月の「都城例会」
 《日時》 9月13日(火)
 13時30分～15時30分
 《会場》 都城市社会福祉協議会
 申込み・詳細は堀江さん 090-4581-5152

★小林支部だより

■令和4年9月の例会
 《日時》 9月18日(日)
 13時30分～15時30分
 《会場》 小林市福祉センター別館
 問い合わせ 小林市社協 大学さん
 電話 0984-23-3466

宮崎県ひきこもり地域支援センター

(宮崎県総合保健センター 4階精神保健福祉センター内)

〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1-2

専門の相談員が常駐し、親身になって相談に応じ
 ています。楠の会会員も多数相談に訪れ
 ています。みなさんも、一度足を運んでみられては
 いかがでしょうか。

■電話相談

0985-27-8133

0985-44-2411

※受付時間 8:30～17:00

■来所相談 電話相談の後、予約して来所。

■訪問支援 本人の状況や気持ちに合わせます。

■家族教室開催 各地保健所

一度登録すれば、親に何かあった時、必ず相談に乗ってもらえます。勇気を出して相談に行きましょう。秘密は厳守されます。

宮崎県楠の会【若者の居場所】のお知らせ

宮崎県楠の会では若者のための居場所
 「つなぐ」を開設しています。
 気軽においでください。

◆対象 ひきこもり、ニート、発達障害、
 精神障害等生きづらさを感じている
 当事者、経験者のみなさん。

◆日時 **9月17日(土)** pm 2時～5時

◆会場 南宮崎駅前アーケード
 内

レインボー教室
 (宮崎市大淀4丁目5-25)



◆担当者 下り藤さん 電話 090-5385-7651

〒880-0944
宮崎市江南4丁目9-9 植田方
電話 090-9603-8780(植田)

ひきこもりの子を持つ親の会

KHJ全国家族会「みやざき楠の会」

ニュース会員約110名
援助会員約80名

ホームページは
宮崎県「楠の会」で

検索

クリック

相談、家庭訪問

◆相談電話《無料》

面談の方はあらかじめ植田までご予約ください。
※緊急の場合はいつでもご相談ください。



◆「宮崎県楠の会」若者就労支援 (賃金あり)

- ・イオン アイカルチャーの清掃
- ・郵送作業
- ・宮崎市の公園清掃

090-9573-7199 担当 佐川さん



【事務局だより】

- ① 8月の例会は、会場の宮崎市社協がコロナのため閉鎖になり、急遽中止にせざるを得ませんでした。ご迷惑をおかけした方には、お詫び申し上げます。
- ② 宮崎県臨床心理士会の皆様による相談会の参加者が、少しずつ増えています。思い切って相談されてみてはいかがでしょうか。
- ③ 今年のピアサポーター研修が始まります。宮崎・西都から2名、小林・えびのから3名の方が参加します。2月までに計5回の研修をうけ、認定証がいただけることになっています。皆さん頑張ってください。

2022年9月の計画

日	月	火	水	木	金	土
				1 公園清掃	2	3
4 イオン清掃	5 公園清掃	6	7	8 公園清掃	9	10
11 宮崎例会 食品配布	12 公園清掃	13 都城例会	14	15 公園清掃	16	17 日南例会 若者居場所 食品配布
18 イオン清掃 小林例会	19 公園清掃	20	21	22 公園清掃	23	24
25	26 公園清掃	27	28	29	30 郵送作業	

フードバンクみやざき
からの食品配布日

- ◆9月11日(日)
宮崎例会会場
- ◆9月17日(土)
レインボー教室

※取りに来られない方
にはお届けします。
[連絡-植田まで]

郵送作業
9/30(金)
10時~12時

コロナに負けず頑張ろう。

